

平成16年5月27日

報道機関 各位

情報化推進部情報企画課長
河野 登

「原爆・被ばく関連資料データベース」の公開並びに記念式典の開催について

広島大学では、この度、「原爆・被ばく関連資料データベース」が完成し、ホームページで公開しますのでお知らせします。なお、利用にあたって一部制限を設けております。詳しくは、下記の問い合わせ先までご照会ください。

また、公開記念式典を、下記のとおり開催しますのでご案内します。

記

日時 6月2日(水)午後3時～(1時間程度)

場所 広島大学中央図書館ライブラリーホール(東広島キャンパス)

○式辞 吉里勝利 広島大学理事・副学長(研究・国際担当)、図書館長
神谷研二 広島大学原爆放射線医科学研究所長

○挨拶 牟田泰三 広島大学長

○挨拶「データベース公開の意義について」(20分程度)

星 正治 広島大学原爆放射線医科学研究所 教授

川野徳幸 広島大学原爆放射線医科学研究所 助手

○公開運用デモ(20分程度)

原爆・被ばく関連資料データベースの概要

このデータベースは、日本学術振興会の平成15年度科学研究費補助金(研究成果公開促進費)の助成を受けて作成したもので、広島大学原爆放射線医科学研究所が所蔵する資料を電子化した、次の3種類のデータで構成されています。

なお、新聞切り抜き記事の全文データは、新聞社の使用許諾を得たうえで広島大学が作成しました。この新聞全文のデータの利用にあたっては、新聞社から調査・研究に限るという条件で許諾を受けていますので、この趣旨に沿った目的で公開します。

1. 「原爆・被ばく」をキーワードとする新聞切抜記事(1967(昭和42)年から1979(昭和54)年の中国・毎日・読売新聞)----約31,500点
2. 米国陸軍病理学研究所(AFIR)が収集し、持ち帰った原爆被ばく直後の広島の写真及び関連する病理学写真等(日本に返還され、広島大学原爆放射線医科学研究所が所蔵する資料)----約1,200点
3. 広島大学原爆放射線医科学研究所附属国際放射線情報センターが所蔵する図書・雑誌のうち、原爆・被ばくに関連のある資料(図書・雑誌)の書誌情報----約6,200点

【お問い合わせ先】

広島大学図書館部学術情報サービスグループ主査
板谷 茂

TEL:(082)424-5631

(ダイヤルイン)

[発信枚数;A4版 1枚(本票含む)]